

国民スポーツ大会バレーボール競技代表選手・監督選考に関する申合せ

国民スポーツ大会において上位入賞を目指す為に、次の選考基準を設ける。

佐賀県バレーボール協会

1 選手選考について

(1) 少年男女の部

- ① チーム構成は、原則として県内高校生から選抜された選手とする。
- ② 候補選手の選考は、下記の大会を基準として佐賀県バレーボール協会国民スポーツ大会強化対策委員会(以下、国スポ対策委員会)及び佐賀県バレーボール協会強化委員会(以下、強化委員会)が総合的に判断して選出する。
○ 新人大会 ○ 全九州総合選手権大会佐賀県予選会 ○ 佐賀県高校総合体育大会
○ 全日本高等学校選手権大会(春高バレー)佐賀県大会
- ③ 候補選手は、佐賀県バレーボール協会常任理事会(以下、常任理事会)に諮り、常任理事会で審議して最終決定する。
- ④ 選手に欠員が出た場合は、強化委員会が審議選出し国スポ対策委員会に諮る。国スポ対策委員会は、これについて協議決定し常任理事会に報告する。

(2) 成年男子の部

- ① チーム構成は、佐賀県在住者の中から選抜した者及びふるさと選手とする。

(3) 成年女子の部

- ① チーム構成は、久光スプリングスに一任する。

(4) ビーチバレーボールの部

- ① 候補選手については、県内高校生とする。
- ② 候補選手は、下記の選考を以って、国スポ対策委員会及び強化委員会)が総合的な判断により選出する。
① 一次選考: 候補選手選考会を基に候補選手を10名程度選出する。
② 二次選考: 候補選手に対して合同練習会を実施して、その活動内容を基に候補チーム(選手2名)を選出する。
- ③ 候補チーム(選手2名)は、常任理事会に諮り、常任理事会で審議し最終決定する。
- ④ 候補選手に欠員が出た場合は、強化委員会が審議選出し国スポ対策委員会に諮る。国スポ対策委員会は、これについて協議決定し常任理事会に報告する。

(5) 中学生の部(JOC 選抜)

- ① 候補選手の選考は、下記の大会を基準として各地区の強化担当の指導者と佐賀県バレーボール協会中学校部会強化委員会が身体能力、将来性等を考慮し、総合的に判断して選出する。
○ 新人大会(11月) ○ 選抜優勝大会県予選会(2月)
○ 県選手権大会(4月) ○ 県総合体育大会(7月)
- ② 各大会の実施後に、それぞれの地区で実施される強化練習会やリーグ戦を候補選手選考の参考にする。
- ③ 本人、保護者の了承を得られ、かつバレーボールに対して意欲があること。
- ④ 候補選手は、県協会中学校部会常任理事会において中学校部会強化委員会が報告する。
- ⑤ ④の後、候補選手は、佐賀県バレーボール協会常任理事会(以下、常任理事会)に諮り、常任理事会で審議して最終決定する。
- ⑥ 選手に欠員が発生した場合は、中学校部会強化委員会が協議決定し、中学部会常任理事会へ報告する。
- ⑦ ⑥の後、佐賀県バレーボール協会国民スポーツ大会強化対策委員会(以下、国スポ対策委員会)に諮り、国スポ対策委員会は、これについて協議決定し常任理事会に報告する。

2 代表チーム監督の決定について

- (1) 監督については、国スポ対策委員会で審議し監督候補を選出する。
- (2) 国スポ対策委員長は、監督候補本人並びに所属長の承諾を得て常任理事会に諮り、常任理事会で審議して決定する。

- (3) 国スポ対策委員長は、常任理事会の審議結果を代表監督本人及び所属長に報告する。
- (4) 監督以外のチームスタッフについては、代表監督が選考推薦して強化対策委員会及び常任理事会に報告する。
- (5) 成年女子の部については、久光スプリングスに一任する。
- (6) 2024年国民スポーツ大会まで少年男子・女子及び成年男子の監督については、特別の理由がない限り変更しない。

【附則】

- ・この申合せは2018年(平成30年)5月1日より実施する。
- ・2021年(令和3年1月30日改正)
令和 3年1月30日より実施する。(ビーチバレーボール競技の項追加)
- ・2021年(令和3年3月13日改正)
令和 3年3月13日より実施する。
- ・2021年(令和3年4月1日改正)
令和 3年5月8日より実施する。
- ・2022年(令和4年4月2日改正)
令和4年4月2日より実施する。(少年男子及び成年男子監督変更)
- ・2023年(令和5年2月17日改正)
令和5年2月18日より実施する。
- ・